



# 災害時の基本方針

当院は、地震、台風、大雨、洪水、火災、停電、感染症の流行など、さまざまな災害・非常事態に備え、患者さまと職員の安全確保を最優先に対応します。

災害発生時には、院内の指揮命令体制を明確にし、患者さま・職員の安否確認、避難誘導、医療継続の判断、ライフラインの確認、備蓄物資の活用、関係機関との連絡調整を行います。入院患者さまについては、病状、移動能力、医療処置の有無等を踏まえ、安全な避難や療養継続ができるよう対応します。

また、災害時にも必要な医療・ケアを可能な限り継続できるように、事業継続の視点から、マニュアルの整備、訓練、備蓄、連絡体制の確認を行っています。

地域の医療機関、介護施設、行政機関等とも連携し、災害時における地域医療・介護体制の一員として、可能な役割を果たせるよう努めます。

## 災害時における基本対応の流れ

